

第2回JCHO地域医療総合医学会【ポスター発表】

発表日時・会場			セッション名	座長	演題番号	登録番号	筆頭著者	所属機関	演題名
16日 (金)	ポスター会場1	13:30 ～ 14:00	安全 (医療安全 ・ 医療事故調査制度)	善家 かずみ 先生 (大阪みなと中央病院 看護部長)	P1-01	10317	新屋 和馬	506:神戸	携帯端末型ピッキングサポートシステムの導入とその成果
					P1-02	10205	大井川 裕美	307:東京高輪	内服管理フローチャートの実践と評価
					P1-03	10246	鈴木 麻希	606:諫早	看護記録の質向上に向けた取り組み～監査用紙変更の効果～
					P1-04	10197	堀内 政宏	512:宇和島	汎用データベースソフトを利用したヒヤリ・ハット事例収集・分析ソフトの開発
16日 (金)	ポスター会場1	14:00 ～ 14:30	安全 (感染・褥瘡防止等)	圓能寺 貞子 先生 (久留米総合病院 総看護師長)	P1-05	10076	小林 紗也佳	202:札幌北辰	転倒・転落事故防止における安全用具の説明～危険性を加えた説明用紙の有効性～
					P1-06	10204	木枝 秀人	410:四日市羽津	清拭タオルに対する過酢酸による消毒後のBacillus cereus検出状況の検討
					P1-07	10107	越田 雄	402:金沢	当院における褥瘡予防の取り組み —ポジショニングラウンドの報告—
					P1-08	10265	太田 法子	304:埼玉メディカル	手術室スタッフの感染対策に対する感染リンクナースとしての取り組み
16日 (金)	ポスター会場1	14:30 ～ 15:05	医療技術①	齊藤 幸弘 先生 (横浜保土ヶ谷 中央病院 臨床検査技師長)	P1-09	10106	菅谷 直美	409:中京	冠動脈肺動脈起始症の2症例
					P1-10	10150	高柳 美沙	402:金沢	術前下肢静脈エコーによる深部静脈血栓症診断の検討
					P1-11	10154	水口 敬司	402:金沢	当院におけるALK陽性肺癌の特徴
					P1-12	10262	森川 勉	204:仙台	JCHO仙台病院の移植検査の歩みとこれから～高感度機器を運用して～
					P1-13	10239	大塚 美里	611:湯布院	自費検査への取り組みについて
16日 (金)	ポスター会場1	15:05 ～ 15:40	医療技術②	磯谷 聡 先生 (中京病院 薬剤部長)	P1-14	10010	松岡 芳樹	606:諫早	当院におけるエプレレノン錠の適正使用調査
					P1-15	10153	仲宗根 亜紀	606:諫早	当院におけるプレアボイド報告につなげる疑義照会
					P1-16	10364	愛知 諒	505:星ヶ丘	頸髄不全損傷者一症例の歩行能力向上への試み—Spastic gait改善のための立位姿勢と歩行動作へのアプローチ—
					P1-17	10049	米山 智晃	409:中京	外来患者への夜間ポジショニングの指導と保温対策により肩関節の夜間痛が軽減した一症例
					P1-18	10201	妹尾 麻未	508:玉造	当院における肩腱板断裂に対する関節鏡視下修復術後の経過と傾向
16日 (金)	ポスター会場1	13:30 ～ 14:15	地域医療・介護 (高齢者医療)	福井 是子 先生 (可児とうのう病院 看護部長)	P1-19	10286	富田 翔子	511:りつりん	高齢者における腎機能を考慮した医薬品の適正化とそれに伴う医療費削減についての検討
					P1-20	10006	丹賀澤 康子	501:滋賀	もの忘れ外来の現状と今後の課題
					P1-21	10190	杉島 由美子	207:二本松	3階病棟の変遷と入院患者の変化
					P1-22	10192	遠藤 彩花	207:二本松	認知症評価の問題点
					P1-23	10358	大村 麻和	407:桜ヶ丘	視覚教材の作成と指導を試みて—ストーリーケアが受容できる患者指導を目指す— (8/3発表者変更)
16日 (金)	ポスター会場1	14:15 ～ 14:50	地域医療・介護 (地域医療・医療①)	井出 志賀子 先生 (埼玉メディカル センター 看護部長)	P1-24	10240	沖野 優香	513:高知西	ソーシャルワーカー(MSW)としての関わり—身寄りが無く意思決定が難しい高齢者—
					P1-25	10016	清水 大地	402:金沢	歩行速度を落とすことで間質性肺炎による労作時SpO<SUB>2</SUB><SUB><SUB>低下を防止できた1症例
					P1-26	10054	熊井 里紗	403:福井勝山	急性期病棟における睡眠援助の検討—睡眠状況の調査を行って—
					P1-27	10140	石橋 理恵子	402:金沢	糖尿病を有する慢性腎臓病(CKD)患者への看護介入時の情報収集に関する実態
					P1-28	10207	高井 さおり	505:星ヶ丘	脊髄損傷患者の就労支援に関する意識調査とチャート作成
P1-29	10365	鈴木 まり	304:埼玉メディカル	ケアマネージャー支援として地域包括支援センターに求められる役割～認知症独居高齢者の事例を通じて考える～					

第2回JCHO地域医療総合医学会【ポスター発表】

発表日時・会場			セッション名	座長	演題番号	登録番号	筆頭著者	所属機関	演題名
16日 (金)	ポスター会場1	14:50 ～ 15:35	地域医療・介護 (地域医療・医療②)	細野 克子 先生 (うつのみや病院 看護部長)	P1-30	10174	国府 孝敏	502: 京都鞍馬口	京都北薬剤師会の事業への参画と協力による地域連携への取り組み
					P1-31	10074	村上 達典	505: 星ヶ丘	理学療法士による学校職員に対する腰痛予防講座巡回講師派遣事業の活動報告
					P1-32	10283	今井 美紀	606: 諫早	諫早総合病院歯科口腔外科の役割と課題～3年を経過し見えてきたこと
					P1-33	10177	河田 ひとみ	502: 京都鞍馬口	患者参画型看護計画に対する患者評価
					P1-34	10182	黒川 陽代	505: 星ヶ丘	乳幼児児における採尿方法の工夫
					P1-35	10258	大川内 直美	602: 久留米	A病棟のデスクカンファレンスの実際と課題
17日 (土)	ポスター会場1	13:30 ～ 14:00	診療①	古本 たつ子 先生 (下関医療センター 看護部長)	P1-36	10315	角田 真貴	404: 若狭高浜	外傷および外来手術における抗生剤の必要性
					P1-37	10002	仲田 紀彦	309: 東京山手	頸椎椎弓形成術術後在院日数コントロールの工夫～患者用バスを有効利用して～
					P1-38	10167	中村 恵美子	409: 中京	子宮内膜細胞診にて術前診断に至った子宮体癌の一例
					P1-39	10285	越野 庸介	401: 高岡ふしき	糖尿病センターと連携した継続的な栄養指導の実施とその効果
17日 (土)	ポスター会場1	14:00 ～ 14:45	診療②	野村 仁美 先生 (金沢病院 看護部長)	P1-40	10040	松岡 麻利子	606: 諫早	自己で健康づくりを希望した特定保健指導該当者の1年後の実態調査
					P1-41	10189	藤田 正恵	505: 星ヶ丘	糖尿病患者教育における看護師の指導の視点
					P1-42	10218	巽 芽生	505: 星ヶ丘	教育入院での介入を経て、呼吸困難感改善に至ったCOPD患者の一症例
					P1-43	10145	東田 翔平	307: 東京高輪	「スプリンティングシート」の活用
					P1-44	10254	古谷 京子	305: 千葉	病棟看護師の肛門疾患術後出血表現方法統一化に向けて
					P1-45	10316	元山 幸奈	506: 神戸	鎮痛・鎮静管理における現状分析とその対策
16日 (金)	ポスター会場2	13:30 ～ 14:15	運営	森田 克徳 先生 (中京病院 事務部長)	P2-01	10242	石森 秀峰	200: 北海道東北地区事務所	経営改善支援について～当事者とは違った視点から～
					P2-02	10325	佐藤 勇	205: 仙台南	経営改善等プロジェクトの取り組み
					P2-03	10062	前川 紋子	507: 大和郡山	師長会で取り組んだ「超過勤務削減」
					P2-04	10166	藤村 三穂	505: 星ヶ丘	当院における作業療法部門新人教育の取り組み
					P2-05	10172	園田 保子	304: 埼玉メディカル	A病院における看護師確保・定着の取り組み
					P2-06	10196	菅原 健一	200: 北海道東北地区事務所	人材育成を取り入れた経営改善プロジェクトの取り組み

第2回JCHO地域医療総合医学会【ポスター発表】

発表日時・会場			セッション名	座長	演題番号	登録番号	筆頭著者	所属機関	演題名
16日 (金)	ポスター会場2	14:15 ～ 15:00	連携 (チーム医療①)	土居 早苗 先生 (宮崎江南病院 看護部長)	P2-07	10068	遠藤 さゆり	304:埼玉メディカル	糖尿病患者の療養行動を支援するCDEJの活動
					P2-08	10186	小坪 容子	313:横浜保土ヶ谷	糖尿病透析予防チームの取り組み
					P2-09	10273	東 由里	505:星ヶ丘	当院の嚥下調整食の取り組みについて
					P2-10	10046	森 剛正	610:南海	当センター嚥下チームにおける作業療法士の役割～嚥下回診導入後の効果と今後の課題を通して～
					P2-11	10157	今井 美早	503:大阪	当院におけるがんのリハビリテーションへの取り組みについて
					P2-12	10097	橘 瞳	402:金沢	皮膚筋炎で重度嚥下障害となり胃瘻造設したが、多職種との積極的なアプローチにより食事可能となった症例
16日 (金)	ポスター会場2	15:00 ～ 15:35	連携 (チーム医療②)	安富 恵美子 先生 (大和郡山病院 看護部長)	P2-13	10015	井手上 龍児	310:東京城東	診療看護師と微生物検査室との連携プログラム
					P2-14	10195	新井 美和	312:横浜中央	当院のフットケア外来の取り組みと今後の課題～チーム医療としての活動～
					P2-15	10256	平石 絵里子	601:九州	歯科のない地域がん診療連携拠点病院におけるオーラルサポートチームの活動と今後の課題について
					P2-16	10309	山口 桂子	606:諫早	外来における療養支援の取り組み
					P2-17	10330	新田 靖之	509:下関	血液浄化センターにおける腹膜透析患者の腹膜機能管理の連携
17日 (土)	ポスター会場2	13:30 ～ 14:00	地域医療・介護 (地域包括ケア①)	的場 由紀子 先生 (札幌北辰病院 看護部長)	P2-18	10120	久保寺 司	405:山梨	地域包括ケア病棟に関わってから1年を振り返って
					P2-19	10175	後藤 美紀子	502:京都鞍馬口	地域包括ケア病棟におけるリハビリテーションの現状と課題
					P2-20	10018	北村 浩一	404:若狭高浜	地域サロンの出前講座を経験した病院職員の認識の変化
					P2-21	10024	黒田 直美	602:久留米	経口維持加算(I)への取り組み
17日 (土)	ポスター会場2	14:00 ～ 14:30	地域医療・介護 (地域包括ケア②)	鈴木 佐紀 先生 (仙台南病院 看護部長)	P2-22	10047	大石 賢介	610:南海	当施設嚥下チームの取り組み -安全な経口摂取を目指して-
					P2-23	10162	森重 俊一	509:下関	老健入所高齢者の立位バランス向上方法の検討
					P2-24	10282	笹田 侑実	401:高岡ふしき	癌末期患者がグループホームで最期まで過ごすために、訪問看護師ができること
					P2-25	10214	伊藤 紀子	602:久留米	アルツハイマー型認知症事例者と子供との交流を通して
17日 (土)	ポスター会場2	13:30 ～ 14:00	連携 (栄養 サポートチーム)	平 正人 先生 (星ヶ丘医療センター 栄養管理室長)	P2-26	10168	佐竹 陽仁	312:横浜中央	当院NST活動の変遷とこれからの課題
					P2-27	10308	宮武 恵子	511:りつりん	小腸瘻半固形化法にて自宅退院を果たした一例
					P2-28	10063	田中 友梨	202:札幌北辰	診療報酬改定に伴う栄養食事指導の取り組み
					P2-29	10127	川崎 真美子	404:若狭高浜	経口維持加算の取り組みと実績および嚥下調整食の見直し
17日 (土)	ポスター会場2	14:00 ～ 14:45	連携 (患者-医療者の パートナーシップ・ 地域連携・退院調整)	長谷川 美穂 先生 (船橋中央病院 看護部長)	P2-30	10335	三浦 清世美	409:中京	腎移植を受ける子どもと家族を支える勇気のピース～ピース・オブ・カレッジプログラム導入の効果～
					P2-31	10342	福島 雅美	607:熊本	小腸癌術後の両側性下肢リンパ浮腫に対する複合的理学療法の実践
					P2-32	10013	井芹 康貴	610:南海	自宅退院における課題認識の差と情報提供について～医療機関のリハ職と地域の介護支援専門員を比較して～
					P2-33	10179	矢郷 敦子	312:横浜中央	独居在宅療養者の最期の看取りを支援する -JCHO横浜中央病院 療養支援の取り組み-
					P2-34	10146	成田 志乃	610:南海	自宅療養を希望した終末期がん患者への退院支援
					P2-35	10328	岩井 陽子	406:可児とうのう	退院支援の早期介入の取り組み